

問1 1895年の下関条約から1914年の第一次世界大戦勃発までの時期に結ばれた、日露戦争の講和条約に関する記述として、その背景や内容が正しいものはどれか。(2023年 香川公立入試 類似)

1. アメリカのボーツマスで締結され、日本はロシアから旅順・大連の租借権を継承し、韓国への指導権を確立した。
2. 清との間で締結され、遼東半島の割譲を認めたが、その直後にロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けた。
3. 日清戦争の勝利を受けて締結され、日本は多額の賠償金を得て、それを元手に八幡製鉄所を建設した。
4. 第一次世界大戦の最中に締結され、日本は中国に対して山東省の権益を譲り渡すよう要求した。

問2 663年、日本(倭)は朝鮮半島の南西部に位置していた国を復興させるために大軍を派遣しましたが、中国大陸の唐と朝鮮半島の新羅による連合軍に大敗しました。この出来事を何とといいますか。(2024年 香川公立入試 類似)

1. 白村江の戦い
2. 壬申の乱
3. 刀伊の入寇
4. 文永の役

問3 13世紀、モンゴル帝国(元)が日本へ侵攻してきた際、鎌倉幕府の執権であった北条時宗が、二度目の侵攻(弘安の役)に備えて博多湾の沿岸に行った具体的な対策として、最も適切なものはどれですか。(2022年 香川公立入試 類似)

1. 石積みのできる防塁(石築地)を築き、敵の上陸を妨げる準備をした
2. 元との貿易をさらに拡大し、経済的なつながりを強めることで和睦を求めた
3. 九州の御家人たちをすべて関東に呼び戻し、鎌倉の防衛を最優先した
4. 朝廷の権限を強め、全国の武士を朝廷の指揮下に置くことで団結を図った

問4 あるエンドウの種子が「丸形」という顕性形質を示しているとき、その個体が純系であるか、あるいは異なる遺伝子をあわせ持つヘテロ接合体であるかを調べるために、潜在形質である「しわ形」の純系個体を交配させる手法を何とといいますか。(2024年 香川公立入試 類似)

1. 自己受粉
2. 検定交雑
3. 戻し交雑
4. 分離の法則

問5 豊臣秀吉が実施した「太閤検地」が、当時の社会や農民に与えた影響についての説明として正しいものはどれですか。(2023年 香川公立入試 類似)

1. 一つの土地に対して一人の耕作者(農民)を確定させたことで、荘園領主などの古い権利が否定された。
2. 土地の売買が完全に自由化されたため、有力な農民が多く土地を買い占めて地主となった。
3. 土地の所有権が武士に移されたため、農民はすべて小作人として武士に仕えることになった。
4. 検地によって得られた情報をもとに、すべての農民に苗字を名乗ることや帯刀することが許可された。

問6 一定の時間内に行われた仕事の割合を何とというか。また、その大きさを求める式と単位の組み合わせとして適切なものはどれか。(2023年 香川公立入試 類似)

1. 仕事率といい、「仕事の量 ÷ かかった時間」で求められ、単位にワット(W)を用いる。
2. 仕事率といい、「仕事の量 × かかった時間」で求められ、単位にジュール(J)を用いる。
3. 仕事の効率といい、「かかった時間 ÷ 仕事の量」で求められ、単位にワット(W)を用いる。
4. 仕事量といい、「力 × 移動距離」で求められ、単位にジュール(J)を用いる。

問7 夏の終わりから秋にかけて、台風が日本列島付近を通過する進路をとることが多くなるのはなぜですか。(2023年 香川公立入試 類似)

1. 太平洋高気圧の勢力が弱まり、高気圧のふちが日本列島付近にかかるようになるため
2. 日本付近の海水温が急激に下がり、台風が温帯低気圧に変化しやすくなるため
3. 夏の高気圧が日本全体を完全に覆い尽くし、台風を日本海側へ押し出すため
4. 大陸からの偏西風が弱まり、台風を南へ押し戻す力がなくなるため

問8 植物の莖に対する葉のつき方を観察したとき、日光を効率よく受けるための工夫について説明したものととして正しいものはどれですか。(2023年 香川公立入試 類似)

1. 下の葉が上の葉の影になりにくくように、少しずつずれてついている
2. すべての葉が真上を向くように、莖の先端付近に集中してついている
3. 光の当たる面積を減らして葉の温度が上がるのを防ぐため、重なり合ってついている
4. 二酸化炭素を取り込みやすくするために、葉が密集して隙間なくついている

問9 明治時代において、1885年に内閣制度が導入された背景や目的を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。(2020年 香川公立入試 類似)

1. 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため
2. 土族の反乱を抑えるため、武士の特権を完全に廃止して軍隊を天皇の直属とするため
3. 地方自治の権利を拡大し、各府県の知事を住民の選挙によって選出する仕組みを作るため
4. キリスト教の布教を公認することで、欧米諸国との不平等条約の改正交渉を有利に進めるため

問10 1867年に徳川慶喜が政権を朝廷に返上しましたが、倒幕派の諸藩は天皇中心の新政権を樹立するため、ある宣言を行いました。この宣言をきっかけとして、翌1868年から新政府軍と旧幕府軍との間で発生した約1年半にわたる内戦の名称として正しいものはどれですか。(2020年 香川公立入試 類似)

1. 王政復古の号令によって始まった戊辰戦争
2. 版籍奉還によって始まった西南戦争
3. 廃藩置県によって始まった日清戦争
4. 大政奉還によって始まった西南戦争

問11 日本の国会が持つ権限のうち、衆議院と参議院の各議院が、国政に関する調査を行い、必要に応じて証人の出頭を求める「証人喚問」や記録の提出を要求できる権限を何とといいますか。(2022年 香川公立入試 類似)

1. 国政調査権
2. 法律案の議決権
3. 内閣総理大臣の指名権
4. 憲法改正の発議権

問12 日本の国土の特色と「排他的経済水域」に関する記述として、正しいものはどれですか。なお、日本の国土面積は約38万平方キロメートル、領海と排他的経済水域を合わせた面積は約447万平方キロメートルであるものとします。(2020年 香川公立入試 類似)

1. 領海と排他的経済水域を合わせた面積は、国土面積の約12倍におよんでいる
2. 日本の排他的経済水域の面積は、国土面積が非常に広大なアメリカやブラジルと比べても、その数値自体が世界で最も大きい
3. 日本の領海だけで国土面積の約12倍の面積を確保しており、排他的経済水域はそれよりもさらに外側に設定されている
4. 周囲の海域が広いため、日本は国土面積の大小にかかわらず、世界のすべての公海において自由に漁業を行う権利が認められている

答え合わせ・解説

問1	答え 1 アメリカのポーツマスで締結され、日本はロシアから旅順・大連の租借権を継承し、韓国への指導権を確立した。	1905年に結ばれたポーツマス条約は、日清戦争（下関条約）と第一次世界大戦の間に位置する重要な出来事です。この条約により、日本はロシアから遼東半島南部の旅順・大連の租借権や、樺太の南半分、韓国における優越権を獲得しました。賠償金が得られなかった背景には、戦争の継続が困難だった日本の内情や、ロシア側の強硬な態度、アメリカによる仲介の性質などが関わっています。
問2	答え 1 白村江の戦い	660年に唐と新羅の連合軍によって滅ぼされた百済を復興させるため、日本は大規模な援軍を送りましたが、朝鮮半島の白村江（はくすきのえ）で大敗を喫しました。この敗戦の結果、日本は朝鮮半島における影響力を失い、国内の守りを固める政策へと転換することになります。
問3	答え 1 石積みの壁である防塁（石築地）を築き、敵の上陸を妨げる準備をした	北条時宗は、一度目の侵攻である文永の役の反省を活かし、二度目の襲来に備えて博多湾の沿岸約20キロメートルにわたって防塁（石築地）を建設させました。この防備が功を奏し、弘安の役では元の軍勢が容易に上陸できず、日本側は有利に戦いを進めることができました。
問4	答え 2 検定交雑	顕性形質を表す個体の遺伝子型を特定するために、潜性形質の純系（ホモ接合体）を掛け合わせる手法を検定交雑と呼びます。潜性個体は必ず潜性遺伝子のみを子に受け渡すため、子の代に現れる形質の分離比を確認することで、調べたい親の遺伝子型を逆算することが可能になります。
問5	答え 1 一つの土地に対して一人の耕作者（農民）を確定させたことで、荘園領主などの古い権利が否定された。	太閤検地が行われる以前は、一つの土地に対して荘園領主や地頭など、複数の人物が権利を持っている複雑な状態でした。秀吉は「一地一作人の原則」によって、実際に耕作する農民一人だけを土地の持ち主として認めることで、中世から続いていた複雑な荘園制を完全に解体し、近世的な支配体制を確立しました。
問6	答え 1 仕事率といい、「仕事の量 ÷ かかった時間」で求められ、単位にワット (W) を用いる。	単位時間（1秒間）あたりに行う仕事の量を仕事率と呼ぶ。仕事 (J) をそれにかかった時間 (s) で割ることで、1秒あたりの仕事の割合が算出され、その単位にはワット (W) が使用される。
問7	答え 1 太平洋高気圧の勢力が弱まり、高気圧のふちが日本列島付近にかかるとなるため	真夏の間は太平洋高気圧が日本付近を広く覆っているため、台風は高気圧に阻まれて日本に近づけず、大陸方面へ向かうことが多いです。しかし、季節が進み太平洋高気圧の勢力が少し弱まって後退すると、高気圧のふちがちょうど日本列島の上空を通るようになります。その結果、台風がそのふちに沿って日本付近を通過するようになります。
問8	答え 1 下の葉が上の葉の影になりにくいように、少しずつずれてついている	多くの植物では、真上から見たときに下の葉が上の葉と重なり合わないような配置（互生や輪生など）をとっています。これにより、光合成に必要な日光をそれぞれの葉が最大限に利用できる仕組みになっています。呼吸や風通しではなく、光の受容が主な目的です。
問9	答え 1 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため	明治政府は、立憲国家への移行をスムーズに進めるために行政組織の再編を必要としていました。それまでの制度では権限が分散していましたが、内閣制度によって内閣総理大臣が行政各部を統括する形式をとり、憲法下での政治運営に耐えうる強力で責任ある行政執行体制を確立しようとしていました。
問10	答え 1 王政復古の大号令によって始まった戊辰戦争	江戸幕府が政権を返上した大政奉還のあと、薩摩藩や長州藩らを中心とする勢力は、天皇中心の政治に戻すことを宣言する「王政復古の大号令」を発しました。これにより新政府が成立しましたが、権力を失うことに反発した旧幕府軍との間で、1868年の鳥羽・伏見の戦いを皮切りに「戊辰戦争」と呼ばれる一連の内戦が引き起こされました。西南戦争は明治初期の土族による反乱であり、日清戦争は清との間で行われた対外戦争です。
問11	答え 1 国政調査権	日本国憲法第62条に規定されており、衆議院と参議院のそれぞれが独立して行使できる権限です。国会が「国権の最高機関」として行政を監視したり、新しい法律を作るための資料を集めたりすることを目的としています。重要な社会問題や行政の不正が疑われる際に、関係者を証人として呼ぶ「証人喚問」などが行われます。
問12	答え 1 領海と排他的経済水域を合わせた面積は、国土面積の約12倍におよんでいる	日本の国土面積は約38万平方キロメートルですが、領海と排他的経済水域を合計すると約447万平方キロメートルに達します。これは国土面積の約12倍に相当し、日本が世界的に見ても広大な管理海域を持つ海洋国家であることを示しています。排他的経済水域は沿岸から200海里（約370km）までの範囲であり、沿岸から12海里（約22km）までの「領海」とは明確に区別して理解する必要があります。